

ので、特に宮中杖を差許されてゐる。名譽此上なしと云ふべきか、翌九年一月廿八日八十有一の高齡を以て靜かに澁谷常盤松の邸にこの永き一生涯を終つたのである。

我が最高學府たる東京帝國大學工學部前庭には高さ約六、一〇米、底面約三平方米、重量約一五噸の立派なる記念銅像が起つてゐる。而して座臺に文學博士鹽谷溫氏の撰文であつて宮内省御用掛工藤壯平氏の書を刻してある。

先生譚公威。古市氏。姫路藩士族。夙立志工學。遊學佛國、歸朝奉職內務省、尋任帝國大學工科大學長。擧

於帝國學士院會員。爲樞密顧問官。叙從二位勳一等。

授男爵。昭和九年一月廿八日病薨。壽八十一。先生天

資明敏。人格高潔。至誠奉公。一以國家爲任。好誘掖

後進。最篤於情誼。博聞強記。熟慮斷行。識人善任。

深得衆心和。是所以能裁群議。收成功也。先生實本邦

工業教育之鼻祖。而司鐸五十年。於治水港灣鐵道等公

私事業。所盡力頗多。不讓大禹疏鑿之功。嗚呼盛矣哉。

故舊門生敬慕不止。胥募資。建銅像於大學前庭。以傳

先生之豐功盛德於千歲云。

これで極く大略ではあるが、この稿を結ぶことにする。

紀元の佳節に道路監守表彰さる

神奈川縣土木部道路課

皇紀二千六百年悠遠なる歴史の足音を茲に謳歌し更に限りなき前途に向つて飛躍せんとする意義ある二月十一日、

一億の同胞が歡喜して肝に刻銘するの佳き日は春日麗かに晴れて天も今日の佳き日を壽くが如く、此の日縣下の目出

度き建國の歡びは陸に海に沸いたのである。

中にも其の徳を功勞を顯彰する縣の節婦、功勞者及優良道路監守等の表彰式は午後二時半縣會議場に於て嚴かに執行された。

定刻前晴れの表彰を受ける人々は紋服、禮服に威儀を正して參集する、一際目に付くのが砂塵に粉し事變下股賑工場等の高賃銀に比し低廉なる報酬なるにも拘はらず、道路の維持管理を天職と心得二十年、三十年勤續し又は成績優秀なりとして選拔せられたる道路監守十七名であつた。

定刻振鈴を合圖に式場着席正面には大日彰旗を飾り、左右には多數來賓が居並ぶ。劈頭長き邊からの御下賜金傳達式、節婦表彰等に次ぎ飯沼知事より表彰狀、横山土木部長より副賞を滿場拍手裡に道路監守總代齋藤熊太郎に授け、終つて選獎狀、獎勵金、助成金等の傳達があり、知事の式辭、縣會議長、横濱市長等の來賓祝辭、被表彰代表として答辭があり、引續き土木部長室に於て道路改良會長、土木協會長の表彰狀並副賞授與式を舉行し午後四時半閉會した。

因に當日の表彰狀其の他を記載するに左の通なり。(口繪参照)

神奈川縣知事表彰狀

道路監守 何 某

等賞

右者作業成績優秀ナルヲ以テ頭書ノ賞ヲ授ケ之ヲ表彰ス

昭和十五年二月十一日

神奈川縣知事 勳四位 飯沼 一省

被表 彰 者

一等賞 (副賞貯蓄債券三十圓) 中野 齋藤 熊太郎

同 (同) 厚木 高橋 金藏

二等賞 (同二十圓) 横須賀富澤辰藏 松田古矢延吉 大

磯相原喜太郎 藤澤森照雄 川崎吉澤正作

三等賞 (同十圓) 中野和田愛之助 厚木大貫晴次 小田

原高井鐵五郎 厚木千葉吉朗 横須賀白川松藏 中

野山口徳松 大磯柏木忠由 松田井上梅夫 小田原

青木誠一郎 川崎高橋猪之吉

道路改良會長表彰狀

道路監守 何 某

多年道路ノ維持修繕ニ精勵シ功績洵ニ顯著ナルモノアリ依テ之ヲ表彰ス

昭和十五年二月十一日

道路改良會長 正三位 勳一等 水野 鍊太郎

被表彰 道路監守

表彰狀 一等功績章 三ツ組木杯

(中野) 齋藤 熊太郎 勤績二十六年

同 (横須賀) 富澤 辰藏 勤績二十六年

同 (厚木) 千葉 吉朗 勤績二十年

同 (中野) 和田 愛之助 勤績二十年

同 二等功績章 單杯

(厚木) 高橋 金藏 勤績 十年

土木協會長ヨリ齋藤熊太郎、高橋金藏ニ對シ表彰狀及置

時計ヲ副賞トシテ授與セラレタリ

式 辭

茲ニ建國二千六百年ノ光輝アル紀元節ノ佳辰ニ當リ社會事業獎勵ノ思召ニ依ル御下賜金ノ傳達式ニ次キ本縣御大禮記念表彰規程ニ依ル篤行者、自治教育、産業等各方面ニ於ケル功勞者並ニ團體及優良警察官、消防官、道路監守、納稅、衛生組合ニ對スル表彰式ニ併セテ選獎狀表彰狀並ニ助成金ノ傳達交付式ヲ舉行スルヲ得マシタコトハ私ノ最モ欣幸トスル所デアリマス

恭シク惟ミルニ聖恩ノ鴻大無邊ナル洵ニ恐懼感激ノ極ミデアリマシテ本縣ノ如キハ屢々御下賜金ヲ拜受致シテ居ルノ大禮記念表彰規程ヲ定メ廣ク善行美績ヲ表彰シテ有難キ思召ヲ普ク縣民ニ頒ツコトト致シマシテ爾來十餘年之ヲ實施シテ居ルノデアリマス又各種社會事業團體ニ於テモ年々特別ナル思召ニ依リ御下賜金ノ御沙汰ヲ拜シ皇恩ノ溥キハ只管感激致シテ居ル次第デアリマス

本日表彰ヲ受ケラレマシタ諸子ハ執レモ世ノ儀表タリ衆庶

ノ模範タル方々デアリマシテ、或ハ節婦篤行者トシテ多年
刻苦精勵シテ家ヲ守リ或ハ自治、教育、産業等ノ功勞者ト
シテ精勵努力セラレ或ハ優良警察官、消防官、監守又ハ納
稅、衛生組合等トシテ公共ニ盡シ其ノ效績定ニ顯著ナルモ
ノガアルノデアリマス

又選奨助成ヲ受ケラレマシタ社會事業ノ關係者ハ多年ニ亘
リ社會民衆ノ教化保護ニ當ラレ其他各位何シモ勤勉自肅國
民ノ本分ヲ盡シ其ノ範ヲ示サレタノデアリマス

惟フニ今ヤ時局ハ幾多英靈ノ遺勳ト戰線統後ノ總力ニヨリ
皇道四隣ヲ光被シ東亞新秩序ノ建設着々進展ヲ遂ゲツ、ア
ルノデアリマスガ其ノ前途ハ尙未ダ遠ク國民愈々緊張努力
スベキノ秋デアリマス

此ノ秋ニ當リ日本表彰並ニ選奨ヲ受ケラレマシタ諸子ノ事
業ハ克ク縣民ノ指針トナリ其ノ精神ヲ鼓舞振作スル處定ニ
多大ナルモノアルヲ確信スルノデアリマス

翼クハ諸士ハ益々自奮自勵他ニ率先シテ社會民心ノ善導誘
掖ニ力メラレ皇恩ノ溥キニ應ヘラレマス様衷心ヨリ切望ニ

堪ヘナイ次第デアリマス一言所懷ヲ述ヘテ式辭ト致シマス
昭和十五年二月十一日

神奈川縣知事 飯沼 一省

祝 辭

本日茲ニ輝シキ皇紀二千六百年ノ佳節ニ際リ神奈川縣制定
御大禮記念表彰規程ニ基キ各種篤行者並諸事業功勞者及優
良諸團體ノ旌表ニ兼ネテ御下賜金獎勵金等ノ傳達交附式ヲ
併セ行ハル

今ヤ聖世ニ會シ肇國ノ大理想ヲ仰キ國史ノ成跡ニ鑑ミ國ヲ
舉ケテ盡忠報國ノ赤誠ニ燃ユルノ秋特ニ今日ノ如ク多數ニ
シテ而カモ各方面ニ亘リ旌表者ヲ得タルハ獨リ本縣ノ榮光
タルノミナラス其ノ盛儀ヲ覺ユルト同時ニ亦汎ク善行ノ獎
勵風教ノ改善世態ノ刷新等ニ及ホス效果ノ甚大ナルヘキヲ
想望シ轉ク景仰ノ禁スル所ヲ知ラサルナリ現下ノ狀勢ヲ案
スルニ聖戰四年滋々國防ノ強化ト共ニ内ハ總力ヲ舉ケテ生
産ノ擴充經濟道德ノ遵守堅忍意識ノ昇揚等曠古ノ大業翼贊
ノ爲進ンテ臣子ノ分ニ徹スルノ要アルコト彌々切ナリ希ク

ハ殊榮ヲ荷ヘル各位並諸團體ハ向後一層自肅自誠ヲ加ヘ克ク淬礪ノ誠ヲ效シ以テ直接ニハ大ニ模範ヲ垂レ延イテハ倍々昭和ノ盛運ニ裨補セラレンコトヲ仍テ一言ヲ寄セテ祝辭トナス

昭和十五年二月十一日

横濱市長 青木 周三

祝 詞

茲ニ輝カシキ皇紀二千六百年紀元節ノ佳辰ニ當リ縣下社會事業、盲、聾、啞教育團體ニ對スル御下賜金傳達式並ニ卓越セル縣下ノ篤行者、多年各種事業功勞者、永年勤續警察官、納稅獎勵規定該當者、優良道路監守、衛生組合等ニ對スル表彰ヲ兼テ獎勵金、助成金ノ交附及ビ選獎狀表彰狀ノ傳達式ヲ舉行セラル、ニ當リマシテ不肖此ノ席ニ列スルヲ得マシタコトハ洵ニ欣幸トスルトコロデアリマス
願フニ本日表彰セラレマシタル各位ハ多年、不撓不屈克ク奉公ノ大任ニ膺リ凡ユル方面ニ熱誠盡瘁ノ實ヲ擧ケ地方啓發ニ貢獻セラレマシタ

其ノ功績ハ洵ニ偉大デアリマシテ縣民齊シク景慕ノ的トスル所デアリマス

今ヤ時局ハ極メテ重大ニシテ皇國ハ將ニ興亞ノ建設ニ邁進シツ、アルノ際各位ノ如キ優秀ナル多數ノ被表彰者ヲ算ヘ此ノ盛儀ヲ見マシタコトハ獨リ諸君ノ光榮ニ止ラズ本縣ノ最モ大ナル誇リデアルト信ジマス希クハ各位ハ邦家ノ爲今後一層自重自愛セラレマシテ益々今日ノ榮譽ヲ顯揚モラレムコトヲ希望ト致シマシテ祝詞トスル次第デアルコマス

昭和十五年二月十一日

神奈川縣會議長

